

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	春日部市 11214
地域名 (地域内農業集落名)	川辺地域 (米崎、水角生産第一、水角生産第二、飯沼、赤崎第一、赤崎第二)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	253.61 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	253.61 ha
② 田の面積	240.41 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	13.20 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	96.85 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	28.45 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	176.17 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	118.67 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は、農業経営主の半数以上が70歳以上と高齢化が進んでいる。一定数存在する認定農業者を含めた現状の農業者による農地利用を維持しつつ、高齢化による担い手の減少に備え地域内の意欲のある担い手の発掘や地域外からの担い手の参入など地域を支える農業者の確保が課題である。

米崎地区は、田が約22.46ha、畑が約2.98ha。水角地区は、田が約63.29ha、畑が約4.11ha。飯沼地区は、田が約70.69ha、畑が約1.91ha。赤崎地区は、田が約83.96ha、畑が約4.19haであり、いずれの地区においても田の面積が多く、水稻の作付けが多い地域である。地域内の一部には用水の引き込みや排水性について、十分でない箇所も存在している。また、個々の取り組みだけでなく共同施設の設置等による地域全体で農業を継続していくための体制の構築も課題になっている。

【地域の基礎的データ】
 農業者数:130人(うち70歳以上:100人、76.9%)、中心経営体数:12人(うち認定農業者8人、地区外認定農業者2人、市外認定農業者1人、地区外基本水準到達者1人)
 主な作物:水稻

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

将来は、認定農業者を中心とした担い手に、農地の出し手の確認及び農地の配分・再配分について、持続的な話し合いを行い、農地の集積・集約化を図り、水稻を中心に引き続き農地を守っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
 認定農業者をはじめとする担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、農地中間管理機構を通じた貸借を進め、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	25.7 %	将来の目標とする集積率	56.0 %
--------	--------	-------------	--------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標
 地域内農地は、農業者の経営意向を踏まえながら、担い手に対し段階的に集約化を進める。その際、所有者の貸付意向時期にも配慮し、積極的に農地中間管理機構を通じた貸借を促進する。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
持続的な話し合いを行い、各農業者の意向に基づき農地の集積・集約化を進めていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
集積・集約化を進めるにあたっては、農地中間管理機構を通じた農地の貸借を促進していく。その際、担い手の経営規模の意向や所有者の貸付意向時期にも配慮する。
(3)基盤整備事業への取組
地域内農地において、担い手の経営意向を踏まえ、農地の集積・集約のため必要に応じてほ場整備等の地域の実情に沿った基盤整備を検討する。 飯沼地区においては、埼玉型ほ場整備に向けて調査・検討を行っている。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
引き続き認定農業者を中心とした担い手による営農を継続していくなかで、地域内や近隣地域からの多様な経営体の参入の調整・検討について、農業者の意向を踏まえながら、市及びJAと連携し担い手を確保する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内の作業効率化や遊休農地の発生防止を図るため、適宜必要となる作業について農業支援サービス事業者等の作業委託を活用する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

⑦耕作が出来なくなった農地の解消を図るため、農地の集積・集約化をするとともに、多面的機能支払交付金も活用し、農道や水路の管理の効率化も進めながら、農村環境の維持を図る。
また、農地を貸借する場合は、畦畔の草刈りを貸し手、借り手のどちらが行うかについて、明確にしていく。

4 地域の農業を担う者一覧(目標地図に位置づける者)

別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	埼玉みずほ農業協同組合	刈り取り	そば・大豆等
2	庄和南部農作業受託組合	農作業受託	水稻
3	株式会社ハイスベック	農作業受託	水稻等

6 目標地図(別添のとおり)

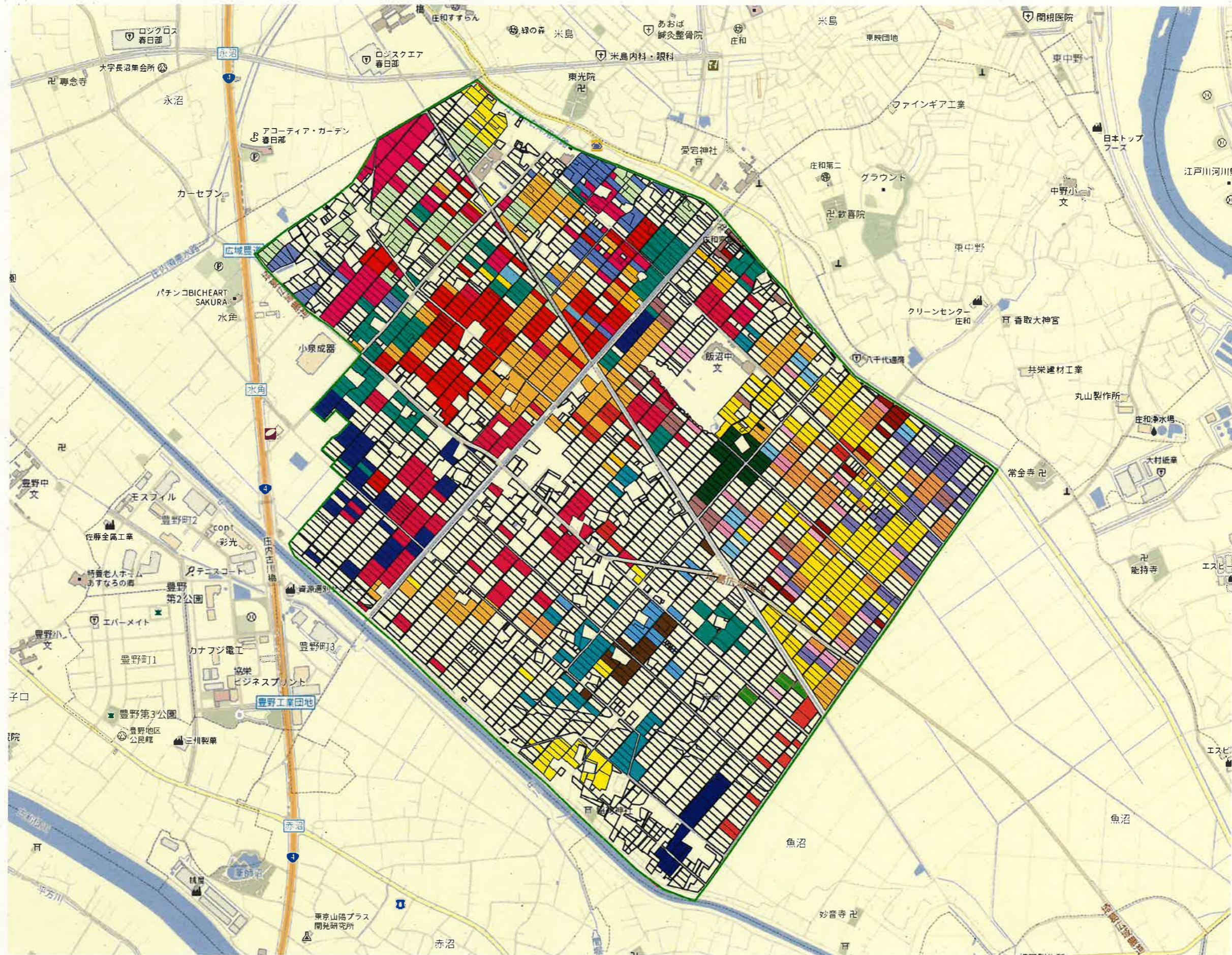
(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができませんが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

No.	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	認農A	水稲・果樹	11.09 ha	ha	水稲・果樹	16.03 ha	ha	認農A	
2	認農	認農B	水稲	11.37 ha	ha	水稲	13.41 ha	ha	認農B	
3	認農	認農C	水稲	6.31 ha	ha	水稲	11.47 ha	ha	認農C	
4	認農	認農D	水稲	8.92 ha	ha	水稲	11.21 ha	ha	認農D	
5	認農	認農E	水稲	6.77 ha	ha	水稲	7.29 ha	ha	認農E	
6	認農	認農F	水稲	6.57 ha	ha	水稲	9.78 ha	ha	認農F	
7	認農	認農G	水稲	5.92 ha	ha	水稲	7.07 ha	ha	認農G	
8	認農	認農H	水稲・露地野菜	4.20 ha	ha	水稲・露地野菜	5.58 ha	ha	認農H	
9	認農	認農I	水稲	1.04 ha	ha	水稲	5.21 ha	ha	認農I	
10	認農	認農J	水稲・露地野菜	2.79 ha	ha	水稲・露地野菜	4.73 ha	ha	認農J	
11	認農	認農K	水稲・施設野菜	0.00 ha	ha	水稲・施設野菜	0.51 ha	ha	認農K	新規担い手候補
12	到達	到達A	水稲	0.29 ha	ha	水稲	0.29 ha	ha	到達A	
13	利用者	利用者A	水稲	3.91 ha	ha	水稲	3.91 ha	ha	利用者A	
14	利用者	利用者B	水稲	3.61 ha	ha	水稲	3.61 ha	ha	利用者B	
15	利用者	利用者C	水稲	2.65 ha	ha	水稲	3.09 ha	ha	利用者C	
16	利用者	利用者D	水稲	2.33 ha	ha	水稲	2.33 ha	ha	利用者D	
17	利用者	利用者E	水稲	2.24 ha	ha	水稲	2.24 ha	ha	利用者E	
18	利用者	利用者F	水稲	1.41 ha	ha	水稲	1.73 ha	ha	利用者F	
19	利用者	利用者G	水稲	1.63 ha	ha	水稲	1.63 ha	ha	利用者G	
20	利用者	利用者H	水稲	1.60 ha	ha	水稲	1.60 ha	ha	利用者H	
21	利用者	利用者I	水稲	0.98 ha	ha	水稲	1.21 ha	ha	利用者I	
22	利用者	利用者J	水稲	1.45 ha	ha	水稲	1.45 ha	ha	利用者J	
23	利用者	利用者K	水稲	1.40 ha	ha	水稲	1.40 ha	ha	利用者K	
24	利用者	利用者L	水稲	1.36 ha	ha	水稲	1.36 ha	ha	利用者L	
25	利用者	利用者M	水稲	0.47 ha	ha	水稲	1.10 ha	ha	利用者M	
26	利用者	利用者N	水稲	1.09 ha	ha	水稲	1.09 ha	ha	利用者N	
27	利用者	利用者O	水稲	1.42 ha	ha	水稲	0.94 ha	ha	利用者O	
28	利用者	利用者P	水稲	0.99 ha	ha	水稲	0.99 ha	ha	利用者P	
		計28経営体		93.81 ha			122.26 ha			



- 目標地区(素案)
- 到達 A
 - 認農 I
 - 認農 F
 - 認農 D
 - 認農 C
 - 認農 E
 - 利用者 M
 - 認農 G
 - 利用者 F
 - 利用者 K
 - 利用者 A
 - 利用者 E
 - 利用者 D
 - 利用者 L
 - 認農 J
 - 利用者 O
 - 利用者 C
 - 認農 B
 - 利用者 J
 - 認農 H
 - 利用者 G
 - 認農 A
 - 利用者 P
 - 利用者 I
 - 利用者 H
 - 利用者 N
 - 利用者 B
 - 認農 K